キャタで踏み損傷

物損事故報告書（第一報）

所長	次長	部門長	所長部門長	作成
正	常	下	上田	小山

発信日 ： 2018年4月11日

発信部門 ： 地域物流部 東日本グループ
発信事業所 ： 仙台オフィス

BR80T-1セルフ車より荷降し時、リモコンコードを履帯で踏み損傷

1. 発生日時　　2018年4月6日（金） PM3:10頃

2. 発生場所　　株式会社〇〇工業　車庫内
（青森県青森市三本木字川崎109－5）

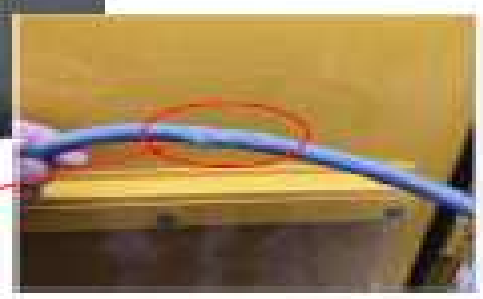
3. 事故当事者　　所属：株式会社〇〇工業　　職種：運転手
年齢：52歳　　勤続年数：8年　　経験年数：8年
免許取得-技能講習受講後：23年経過(平成7年取得)
社員区分：■正規社員　□期間社員　□派遣社員　□その他（　）
保有運転技能講習　：　大型免許、車両系建設機械

4. 事故概要　　作業名：BR80T-1（デモ機）　セルフ車より荷降ろし作業　　運送車両：10t低床セルフトラック
作業・安全標準書の有無：□ 有　■ 無

コマツカスタマーサポート㈱東北カンパニー　弘前支店様依頼で、4月5日(金)弘前支店にてBR80Tを引取り。
引取後、4月9日(月)八戸港から内航船で三重まで輸送の為、週末は〇〇工業車庫にて保管した。
当該車両は土曜日に他の運送で使用するので、一旦BR80Tを荷降ろししようとして作業中に
リモコンコードを損傷させた。

4月6日（金）	AM11:50頃	セルフトラック(運送車両)が東北カンパニー　弘前支店到着。
	PM12:00頃	積荷建機(BR80T-1#1045)の機番及び外観のチェック後、積込みを開始。
	PM12:40頃	積込み後、弘前支店出発。
	PM 3:10頃	自社車庫(青森市三本木)に到着時、建機の荷降ろし開始。
		荷降ろし直後、本体右側(進行方向向って右※下記ポンチ絵参照)履帯でリモコンコードを踏み、損傷。
		※断線、動作不良は無し。

5. 状況写真　（写真がない場合ポンチ絵でも可）



6. 事故の原因

①セルフトラックからの荷降ろし中、トラックに対し平行(真直ぐ)に下りるかの確認に気を取られて
リモコンコードの位置確認を怠り、履帯で踏んでしまった。

※事故原因の詳細については別途調査中。

7. 事故への対応

4月6日（金）	PM 3:30	〇〇工業　〇〇社長より　仙台オフィス　小山へ損傷の連絡あり。
	PM 3:35	仙台オフィス　小山より　上田課長に経緯報告。
	PM 3:40	仙台オフィス　小山より　弘前支店　〇〇支店長へ連絡、謝罪。
	PM 3:50	上田課長より　企画総括グループ吉原グループ長へ報告。
	PM 4:05	企画総括グループ吉原G長より　安全物流部　及び　広瀬部長へ報告。
	PM 5:00	弘前支店　〇〇支店長指示にて取り急ぎ、リモコン動作不良無いため、予定通り三重支店に搬入指示を頂く。
	PM 6:00	仙台オフィス　小山より三重支店　〇〇支店長へ報告と謝罪。
11日(水)	PM 1:15	三重支店より連絡があり、ケーブル交換(販売)となる旨、連絡があり費用発生となる。

※　本機械はデモ機で、デモ機転売商談の為、弘前支店から三重支店への輸送でした。
リモコンコードを損傷した後、弘前支店　〇〇支店長様に連絡をし、リモコンの動作不良が無いため、デモ機として使用するのであれば、
リモコンコードは交換しない。ただし、三重にて販売となるとリモコンコードは交換になる旨、話を頂きました。
その判断は、三重支店に納入(11日)した際、顧客との商談後の判断となるため、当社事故報告基準に則りクレーム報告とさせて頂いてました。
本日、三重支店よりリモコンコード交換(販売)となる旨、連絡があり費用発生致しますので物損事故として報告をさせて頂きます。